

JGSDF News Release

<http://www.mod.go.jp/gsdf/news/press/>
(お知らせ)



令和4年8月5日
陸上幕僚監部

小型無人偵察機スキャンイーグルの行方不明事案に係る調査結果、
再発防止策及び飛行訓練の再開について

令和3年11月23日(火)に鹿児島県旧種子島空港より南東約25km地点の洋上で発生した小型無人偵察機スキャンイーグルの行方不明事案に係る調査結果、再発防止策及び飛行訓練の再開について下記のとおりお知らせします。

記

1 調査結果

(1) 事案の概要

令和3年11月23日(火)、自衛隊統合演習(JX)における統合対艦訓練を実施中、旧種子島空港から離陸させ情報収集訓練を実施していたスキャンイーグルの通信が途絶し、自動的に帰投する機能が作動していたものの行方不明となる事案が発生

(2) 事案の原因

機体未回収により、機体に記録されているデータ解析による詳細な原因分析ができず、断定することはできないものの、調査の結果、この自動帰投中の「機体の傾き角」(バンク角)がプログラムの設定上不足しており、さらに強風の影響も相まって、予定の航路に復帰しきれずに航路を逸脱したため、安全機能によりエンジンが停止し、洋上に着水、水没した可能性が高いものと判断

【参考】

スキャンイーグルは、機体と地上装置の間の通信途絶が発生した場合、事前に設定していた非常着陸帯に向けて自動的に帰投する仕様であるものの、この自動帰投中に予定されていた航路を大幅に逸脱した場合、周囲の安全を確保するため、エンジンを停止し、その場で旋回しつつ着陸する仕様

2 再発防止策(機体のソフトウェア更新及び確認・点検)

陸上自衛隊の各部隊と企業が連携して機体のソフトウェア更新を実施するとともに、企業による機体の確認・点検を完了

- 3 飛行訓練の再開
各部隊の計画により順次訓練を開始